

## 令和7年度 市長と語る車座ミーティング（意見交換概要）

【開催日時】 令和7年7月15日（火）（午後3時～午後4時）

【開催場所】 東御市中央公民館2階学習室7

【参加団体】 東御市文化協会合唱部会

【参加者数】 10名（市長、市職員除く。）

【懇談テーマ】 「東御市における合唱祭の在り方について」  
「将来展望について」



※議事については、主な内容を抜粋して掲載しております。

個人のプライバシーに関する部分などについては、一部内容を割愛しております。また、意見交換の内容は開催日時点のものであり、現在の状況と異なる場合がありますことを、あらかじめご了承ください。

### 【概要】

（司会）

合唱部会のあり方を模索している。

現在は若者が参加してもらえない状況やサンテラスホールの減免率の引き下げなどにより、活動の幅が狭くなってきている。

JS文化フォーラムでは、総合文化フェスティバルを開催し、定期演奏会などの単体では開催の難しい団体に向けた取組を行っているが、参加者は文化協会の会員に限るとされている。この枠組みの中だと小学生や中学生の参加はできない。

多くの参加を募るため、団体で開催しようとする则会場費等で会員1人4,000円程度の持ち出

しが発生する。

こうした背景がある中で、市長の考えをお聞きしたい。

(市長)

合併当初から 1,500 人程人口が減少しており、それに伴い税収も減ってきている。その他、子育て支援や国の施策に対応していくと、従来からある部分を検討せざるを得ないため、大前提として応分の負担がかかることを認識していただきたい。社会が移り行く中で昔のままでとはいかない部分も出てきている。

(司会)

公民館の生涯学習とタイアップして、市民が参加できるような市民合唱会のようなものが開催できればよいと考えている。

ただ、お話いただいたように市民サービスを維持・展開するうえで費用が必要になるということも理解できる。

(市長)

音楽祭という形をとるために、どのように予算を捻出するかを考えたときに寄付を募ることや、団体に負担金を支出するなかで、市の共催も含め、それなりに費用がかからないようにするといった流れにしてもらいたい。今までがこうだったというところから脱却していただき、一定程度の利用料がかかることはやむを得ないという考えを理解してほしい。

(会員)

寄付も毎度同じところをお願いしており、申し訳なく感じる部分もある。

(会員)

空調や電気料の負担は納得できるが、ステージなどの使用については検討できないのか。

(市長)

サンテラスホールは貸館であるため、ご理解はいただきたい。

(会員)

従来のままだと運営が難しい点は、合唱部会にも言えることである。今が新しい取組を合唱部会で考える時期であり、その中で行政にも協力してもらいたい。

(会員)

合唱部会の取組で市の財源につながる取組はできないものか。

(市長)

難しいところであると思うが、例えばワインフェスタは、市内のワイナリーが中心になって開催している。市からの補助を当てにしていると来年の開催が不明確になってしまうので、自分たちでワインを販売して来年の費用に充てたり、スポンサー企業を見つけたりしている。

(司会)

市長のお話を聞いてこれまでの 30 年間と同じではなく、合唱部会も努力していかないといけないことに気が付いた。

これからの将来展望について、皆さんからご意見はありますか。

(会員)

下火になっていると感じている小学校や中学校の合唱について、活動を広げるために我々で

きることはないか。

(会員)

公立保育園では一斉に歌を歌う機会がないと聞いている。

(市長)

その現状については考える必要があると思っている。

また、合唱祭へ文化協会に加入していないことで、参集できないことは検討する必要があると考える。

(司会)

イベントを開催するにしてもキッチンカーなどを呼んだりすることはできないか。自分たちでは難しいので、文化会館や市に協力してもらいたい。

(市長)

具体的な話については、文化会館へ直接相談して内容をつめてもらいたい。

(会員)

練習できる部屋についても考えてもらいたい。

(会員)

今あるホールは大きい分費用もかかると思うが、中型や小型のホールがあると使いやすいと考える。

中型・小型のホールを造る構想などはあるか。

(市長)

現段階ではない。